

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2023年8月28日
商工中金

BCP 対策に取り組む株式会社小川製作所様に対し、 災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（松戸支店）は、株式会社小川製作所様（本社：千葉県白井市、代表取締役：菊地 秀治様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）14億円を開設しました。

同社は、タワークレーンの製造業者です。1960年に国産初の高層ビル建築用のタワークレーンを開発して以来、建設現場に必要不可欠な建機を提供。新しい技術の導入に向けた取組みを積極的に行っており、業界をリードしてきました。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。千葉県内に拠点を構える同社が、災害時にも販売先から安定供給を求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、拠点を構える千葉県の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	14億円
契約締結日	2023年7月27日
コミット期間	2023年7月27日～2024年7月26日（更新OP4回）
特徴	千葉県下における震度6弱以上の地震発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社小川製作所様の概要】

所在 地	千葉県白井市名内330白井第二工業団地内	資 本 金	5,000 万円
代 表 者	菊地 秀治様	従 業 員 数	33名 (2023年3月時点)
業 種	建設機械製造業	設 立	1953年7月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が隨時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。